

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	アフガニスタン復興支援会合		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始		担当課室	中東第二課		課長 中込 正志		
会計区分	一般会計		施策名	中東地域外交に必要な経費				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二・三項		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アフガニスタン政府は、反政府勢力の社会復帰(再統合)を最重要政策課題の一つとしており、我が国が、DDR・DIAG(下記参照)での経験を活かし、この課題に関する国際会議を開催することにより、アフガン政府の努力を後押しし、アフガニスタン復興支援に貢献すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>a. アフガニスタン復興支援について、G8で分担する治安分野改革の一環として、我が国は、DDR(元兵士の武装解除、動員解除及び社会復帰)及びDIAG(Disbandment of legal Armed Groups:DIAG)支援を主導してきた。2009年11月に、我が国は概ね5年間で最大約50億ドル程度までの規模の支援を発表。この中で、元タリバーン末端兵士を含む反政府勢力の再統合を最重要課題の一つと位置づけた。本分野の主導国として、アフガニスタン政府の実施するDIAGの着実な実施とその取り進め方及び成果を確認するための会合を本邦にて開催する経費を要求する。</p> <p>b. また、会合の実施に当たり、我が国として主導する再統合支援を着実に推進するため、アフガニスタン政府及びUNAMAとの協議を担当事務レベルで行うことが必要である。については、このための出張旅費を併せて要求する。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	10	10	8	40	
	執行額	1	9	5				
	執行率(%)			89	47.4			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	【成果目標】アフガニスタン政府が重視する反政府勢力の社会復帰(再統合)の分野で同国政府の努力を後押しし、復興支援に貢献する。 【はかり方】会議への参加人数(準備会合を含む)		成果実績	人	-	13	5	110
			達成度	%	-	50	50	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	アフガニスタン復興支援について、反政府勢力の社会復帰(再統合)に関する国際会議を日本で開催する。またそのための準備作業を行う(平成22年度は実施に向けて準備を進めていたものの、東日本大震災の発災を受けて中止)。		活動実績 (当初見込み)	回	-	0	0	(1)
単位当たりコスト	8 (百万円/1会合)		算出根拠	平成23年度予算額/会合数(見込み)				
平成23 (単 位: 千 円 予 算 内 訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	その他	8,149	40,050	閣僚級国際会議を本邦にて開催				
	計	8,149	40,050					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>特段、問題なしと認識。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



注: 在外公館への招へい用航空賃1.8百万は
会合キャンセルにより未使用

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張	0.9		
2	出張者B	出張	0.6		
3	出張者C	出張	0.5		
4	出張者D	出張	0.4		
5	出張者E	出張	0.4		
6					
7					
8					
9					
10					